

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	医療法人 天仁会 いろは（放ディ）		
○保護者評価実施期間	8年 1月 24日		～ 8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	8
○従業者評価実施期間	8年 1月 24日		～ 8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	遊びを通してルールやマナーを取得する事ができる。	・好きな遊びを利用児、職員と共に行う。道具の後片付けや、お友達との遊具の貸し借りを等を通してお友達、職員との関わり方を学びます。・伸び伸びと好きな遊びが行え、お友達も遊べる環境作りを行っています。・お友達との遊びを通して小集団にて行って良い事、好ましくない事等についてルールやマナーを学んでいく事が出来ます。	・室内遊びが多い傾向にありますが、事業所のお庭に出て、外遊びを行う機会を増やしていきます。その際に室内とは異なり、予期せぬハプニングが起こる事が想定されます。転んで怪我等が起きた際の救急時の対応等、職員が状況に合わせた対応が行えるように、対応方法について学び、かつ実践していきます。
2	生活技能（洗濯や食事の下膳配膳、食器洗い、事業所内清掃）の取り組みを積極的に行っています。	・お子さん一人ひとりが自立していく為、お子さんの行える事はお子さんが行うように声かけや促しを行い、見守りや助言を行っています。洗濯や清掃を通して、生きていく為に必要なスキルの習得を目指します。お子さん自身が、小集団において清掃や洗濯に取り組む事で、お友達や職員と情報交換を行いながら、清掃や洗濯の分担作業を行っています。	・利用児の年齢層が幅広い状況にあります。年上のお兄さんが年下のお子さんへ清掃方法等を教えられるように、職員が環境調整を行っています。清掃や洗濯に取り組む利用児にとってアットホームな時間を提供できるように支援を行います。
3	法人内からの協力体制がある	必要に応じてメディカル職員のスーパーバイズを受ける事が出来ます。部門内において就業体験、行事等は同法人の高齢者部門と交流を図る機会があります。	法人内外の協力機関との連携をさらに深めています。勉強会や交流会を通して引き続き、さらなる交流関係を深めています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害に備えた、訓練を行っている。ご家族への周知徹底が不足している。	非常災害に備え、定期的に非常災害に備え避難訓練を実施しているが、ご家族への周知が寿分に行えていない。	いろは便りでご案内を行っていますが、どのような訓練を行っているか具体的なアナウンスが不足している。どのような訓練を行っているか、送迎時に報告、いろは便りにおいて明確なアナウンスを行ってまいります。
2	第三者による外部評価を受けていない。	「第三者による外部評価を行っているか。」について保護者の皆様や職員間において明確になっていない。	法人においてISOを取得しており、法人内においては内部監査を受けております。バランススコアードを利用し、PDCAサイクルを活用、改善すべき点の対応を行ってまいります。
3			